

特別
講演

講演師・田辺鶴英

介護講演会



笑いあり涙あり



講演で解きほぐす介護の思い込み
介護における男女共同参画

開催日 10月25日(土)

10時～12時

会場 大多喜町役場大会議室

定員 60名(要事前申し込み)

お申込み・お問合せ

大多喜町役場企画課地域振興係

電話 82-2165



講談師 田辺 鶴英 師匠 プロフィール

昭和30年11月22日北海道函館市生まれ。

地元小中学校卒業。札幌藤女子短期大学別科卒業。19歳のとき母が死亡。

心の空白を埋めるためインド・インドネシア・沖縄に旅立つ。

帰国後、陶芸家、草間彌生助手。女優を日指すも、成就せず断念。

夫 と出会い結婚、出産、子育ての後、義母が倒れ3年間の介護。

義母の死後、平成2年9月、夢の中に田辺一鶴が現れる。

一ヶ月後、新聞に田辺一鶴の「講談修羅場道場開講」の記事。

「これだ！」と心を揺さぶられ飛んで行く。

平成17年認知症義父を在宅介護、平成23年に在宅看取り。

平成 2年 11月 講談師田辺一鶴に入門

平成 7年 4月 二つ目昇進

平成 15年 9月 講談協会、真打昇進

平成 18年 7月 ニューヨーク公演

平成 18年 11月 ハンガリー公演

平成 19年 在宅介護ビデオ「ほっとけ心のアッパレ介護」制作

平成 20年 10月 改名して「鶴瑛」

平成 28年 介護講談自主上映作品「田辺鶴瑛の『介護講談』」完成

平成 29年 5月 「田辺鶴瑛の『介護講談』」 国際映画祭で受賞！

ジャパンフィルム・フェスティバル In LA 2017 デベスト・ドキュメンタリー賞を受賞。

令和 4年 吉日 一からやり直す意味で昔の名前「鶴英」に改名。

《 新作 介護講談 》

「鶴英の修羅場介護日記」 「ほっとけ心のアッパレ介護」

「爺ちゃんちゃんと死ねて良かったね」

《 古典 》

「杜子春」 「本能寺」 「三方原軍記」

「姉川軍記」 「魚屋本多」 「寛政力士伝」

「大力お秀」 「白隠禅師」 「明智湖水渡」

「西行鼓ヶ瀧」 「神崎与五郎情の仮名書き」

「鶴八鶴二郎」 「宮本武蔵姫路城伝説」